個別講座名	多職種チームによる実地実習(専門職連携実習:IPW 実習)		
担当教員	〇田口孝行、〇丸山優、岡田茂治、押野修司、山岸直子、吉村基宜、保科寧子、		
	柴﨑智美(埼玉医大)、内海巨史(介護老人保健施設エスポワール秩父)、酒本隆敬(特別養		
	護老人ホーム杏樹苑爽風館)		
開講日時	9月13日(土) 9:00~17:00 (講座・実地実習・リフレクション)		
	※事前動画視聴あり		
総時間数	研修時間数:約7.5時間(事前動画視聴時間含む)		
	履修証明プログラムにおける時間数:10時間*		
	*1時間=45分間(実質の受講時間)+15分間(自己学習		
講座概要	既要 実地実習(実際の利用者様の協力:オンライン)を通して、利用者中心の統合され アを創造するための、「チームによる利用者の問題解決プロセス」および「チーム形成 セス」に意図的に目を向け、専門職連携(IPW)の課題やあり方を考える。また、各 施設でのより良い IPW に向けた課題や解決策についても考える。		
到達目標	目標 (1)利用者の理解と課題解決の実践方法を意図的に確認する		
	(2)チームメンバーの専門性と多様性を相互理解する態度を意図的に確認する		
	(3)チーム形成プロセスと協働の実践方法を意図的に確認する		
	(4)自己課題、チーム課題、地域連携課題等を見出すリフレクションができる		
講義内容			T
及び方法	開講日	講座内容	講座方法
	事前動画視聴	1)下記の動画を研修日までに視聴する。	動画の配信
		•「IPW/IPE・リフレクションについて」	
		•「IPW におけるチーム形成と活動」	
		2) IPW 実習のオリエンテーション(9:00~)	講座
		• 目的・目標・方法・チームメンバー	
		3) チーム活動(9:30~10:00)	グループワーク
		• アイスブレイク(自己紹介)	
		・対象者(実際の利用者)の情報共有	1.2.1. = 0 = 1
		4) IPW 実習(10:00~15:00)	グループ。ワーク
	9月13日(土)	・ インタビューによる情報収集と共有	
	※オンライン 	・支援方針・計画(案)のディスカッション	
		・発表会に備えた発表内容・資料の整理	78. + 4
		5)チーム発表とディスカッション	発表会
		(15:00~16:00)	1171 h).).
		6)リフレクション (16:00~17:00)	リフレクション
		自己・チーム・専門職としての課題の明確化	
		・受講者の各所属施設における IPW の課題	
	Zoom を使用して実施します。基本的な操作方法などは、各自でご確認ください。		
	併せて、Google スライドを活用します。基本的操作で十分ですが、分からなければ研修前週 (O. B. 4. B 5. B.) に影響します(中3.3 mはにお聞きし、個型はままします)		
	(9月1日~5日) に説明します(申込み時にお聞きし、個別対応します)。		
	研修当日は一人1台使用できるパソコンをご用意ください。(タブレット不可)		
	受講にかかる通信費は受講者負担となります。		